

# みやざき 市議会だより

発行/宮崎市議会

編集/広報広聴委員会

令和元年6月

## 新任期スタート!



## 第25期宮崎市議会議員

(令和元年5月1日～令和5年4月30日)

令和元年6月定例会

目次

提出議案議決状況	P 2～4
各常任委員会審査結果報告	P 5～6
一般質問	P 7～14



# 令和元年第3回定例会(6月) 議決結果一覧

## 【市長提出議案】

番号	件名	結果
65	令和元年度宮崎市一般会計補正予算(第1号)案	原案可決
66	令和元年度宮崎市介護保険特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
67	工事請負契約の締結について	原案可決
68	工事請負契約の締結について	原案可決
69	財産の無償譲渡について	原案可決
70	財産の無償譲渡について	原案可決
71	財産の無償譲渡について	原案可決
72	財産の無償譲渡について	原案可決
73	財産の無償譲渡について	原案可決
74	財産の無償譲渡について	原案可決
75	財産の無償譲渡について	原案可決
76	財産の無償譲渡について	原案可決
77	財産の無償譲渡について	原案可決
78	財産の無償譲渡について	原案可決
79	財産の無償譲渡について	原案可決
80	財産の無償譲渡について	原案可決
81	財産の無償譲渡について	原案可決
82	財産の無償譲渡について	原案可決
83	財産の無償譲渡について	原案可決
84	財産の無償譲渡について	原案可決
85	財産の無償譲渡について	原案可決
86	財産の無償譲渡について	原案可決
87	財産の無償譲渡について	原案可決

88	財産の無償譲渡について	原案可決
89	財産の取得について	原案可決
90	字の区域の変更について	原案可決
91	宮崎市PFI事業等事業者選定委員会条例の制定について	原案可決
92	宮崎市指定管理者候補者選定委員会条例の制定について	原案可決
93	宮崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
94	宮崎市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	原案可決
95	宮崎市森林環境譲与税基金条例の制定について	原案可決
96	宮崎市税条例等の一部改正について	原案可決
97	宮崎市手数料条例の一部改正について	原案可決
98	宮崎科学技術館条例の一部改正について	原案可決
99	宮崎市青少年プラザ条例の一部改正について	原案可決
100	宮崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	原案可決
101	宮崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	原案可決
102	宮崎市乳幼児医療費助成に関する条例等の一部改正について	原案可決
103	宮崎市火災予防条例の一部改正について	原案可決
104	令和元年度宮崎市一般会計補正予算（第2号）案	原案可決
105	宮崎市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意

## 【報告】

番号	件名	結果
18	平成30年度宮崎市継続費繰越計算書	終了
19	平成30年度宮崎市繰越明許費繰越計算書	終了
20	平成30年度宮崎市事故繰越し繰越計算書	終了
21	平成30年度宮崎市水道事業会計継続費繰越計算書	終了
22	平成30年度宮崎市公共下水道事業会計継続費繰越計算書	終了
23	平成30年度宮崎市水道事業会計予算繰越計算書	終了

24	平成30年度宮崎市公共下水道事業会計予算繰越計算書	終了
25	平成30年度宮崎市農業集落排水事業会計予算繰越計算書	終了
26	宮崎市土地開発公社の経営状況について	終了
27	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了
28	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了

## 傍聴のご案内

市議会本会議は、どなたでも自由に傍聴できます。傍聴を希望される方は、傍聴席に直接お越しください。

なお、耳の不自由な方のために、補聴(音声伝達)システムを設置しています。ご希望の方は、傍聴受付にお申し出ください。

# 常任委員会 報告

## 総務財政委員会

当委員会に付託された11件の議案について、その審査の経過と結果を報告します。

### ■審査概要

◆令和元年度宮崎市一般会計補正予算案について

### ●意見要望

①庁舎整備の財源確保のため、4億円を積み立てることについて、将来支障が出ないよう適切な金額の積立てを検討されたい。

②宮崎市アリーナ構想整備事業で、市の関与、スケジュールが具体的に示されていないことから、経緯や進捗状況をより一層市民への情報提供に努められたい。

③消費税率引き上げにより、令和2年度から、マイナンバーカードを活用した自治体ポイント事業について、市民にわかりやすい広報実施に努められたい。

### ●審査結果

全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

◆宮崎市指定管理者候補者選定委員会条例の制定について

### ●意見要望

指定管理者候補者選定委員会の委員の選定については、専門性を十分考慮し、的確な人選に努められたい。

### ●審査結果

全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

◆宮崎南小学校に新電力を導入することについて

### ●意見要望

国庫補助金を活用して、太陽光発電装置と蓄電池を整備し、省エネ対策を図ろうとするものであり、検証を十分に行い、今後の事業実施につながるシステムの構築に努められたい。

### ●審査結果

全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

このほか、左記の8件の議案については、

全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

・議案第67、68号

工事請負契約の締結

・議案第89号 財産の取得

・議案第91号 PFI事業者選定委員会条例の制定

・議案第93号 特別職非常勤の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

・議案第94号 会計年度任用職員の給与費用弁償条例の制定

・議案第96号 市税条例の一部改正

・議案第103号 火災予防条例の一部改正

## 文教民生委員会

### ■審査概要

◆議案第65号 令和元年度宮崎市一般会計補正予算案

### ●審査結果

賛成多数で可決。

### ●意見要望

風しん追加的対策事業について、対象となるすべての方が抗体検査や予防接種を受けられるよう、あらゆる手段を用いて周知、啓発に努められたい。

◆議案第98号 宮崎科学技術館条例の一部改正について

### ●審査結果

賛成多数で可決。

### ●意見要望

使用料の額の改定について市民の理解が得られるよう丁寧な説明を行うて頂きたい。指定制の導入について指定管理者候補者の公募は、より多くの団体や企業が応募できて柔軟な提案が実現できるよ

う公募実施に当たられたい。また指定管理料の金額設定は十分配慮して頂きたい。また施設評価において検討という指摘を受けており、施設のあり方を検討する中で本市の他施設との連携を図るなど将来像を示す時期、方法について検討されたい。

◆議案第102号 宮崎市乳幼児医療費助成に関する条例等の一部改正について

### ●審査結果

全員一致で可決。

### ●意見要望

医療費助成の対象となる子どもの範囲を小中学生まで拡大するもので、子ども医療費助成については多額の予算を要する事業であることから、将来的な財政とのバランスを検証され、国、県と連携した財源確保に努められたい。さらに、子育て世代の経済的負担軽減、少子化対策としてどれ

ほどの効果があるのか、可能な限り数値化するなど、事業効果の検証方法について検討して頂きたい。また、休日や夜間における緊急性のない救急外来受診等、いわゆるコンビニ受診のような安易な受診に繋がらないよう、市民へ制度の趣旨を丁寧に説明して頂きたい。

◆議案第66号 令和元年度宮崎市介護保険特別会計補正予算案

### ●審査結果

全員一致で可決。

### ●意見要望

宮崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について

### ●審査結果

全員一致で可決。

### ●意見要望

宮崎市児童福祉施設設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について

### ●審査結果

全員一致で可決。

◆議案第101号 宮崎市児童福祉施設設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について

### ●審査結果

全員一致で可決。

### ●意見要望

全員一致で可決。

# 常任委員会 報告

## 建設企業委員会

### ■審査概要

議案第65号令和元年度宮崎市一般会計補正予算(第1号)案のうち第1条

### ◆(審査案件)

土木費のうち都市計画費におけるガーデンセンターリズム促進事業において本市の多彩なガーデンの魅力とあわせて多様な魅力を国内外に広く発信するため、テレビ番組やホームページの作成、案内冊子や雑誌等へ広告掲載を行うおうとするもので、補正額八百五十万円

### ◎部局名

都市整備部

### ●意見要望

関係各課と連携しながら本市の誇る「食」「神話」「スポーツ」と、多彩なガーデンの魅力である「花」を組み合わせ、宮崎ならではの強みを生かし、最大限の効果が発揮できるように努めてほしい。

### ●審査結果

全員一致で可決。

議案第97号案

宮崎市手数料条例の一部改正について

### ◆(審査案件)

建設基準法の改正に伴い、手数料の新設を行うもの

### ◎部局名

都市整備部

### ●審査結果

別段異議なく、全員一致をもって可決。



## 市民経済委員会

### ■審査概要

### ◆議案第65号

令和元年度宮崎市一般会計補正予算(第1号)案

### ●審査結果

全員一致をもって、原案のとおり可決しました。

### ●意見要望

### ◎観光商工部

○プレミアム付商品券事業(商品券発行分)

については、本商品券の利用促進のため、使用可能店舗の充実に努められたい。

○めざせ日本遺産「神武東遷」観光誘客推進事業について、神武東遷にかかわる、ほかの参画団体と比較して多額の予算を支出する以上、本市がリーダーシップをとりながら事業を進め、日本遺産認定により交付される補助金の使途についても、本市にとって十分なメリットが得られるよう、

参画団体との協議を進められたい。

また、参画団体との連携を要する事業については、事業を構築する段階から、他の参画団体がどのような取り組みを行うかについて把握した上で、適切な事業構築に努めるとともに、本事業の実施に当たっては、観光誘客数等の数値目標を設定するなど、事業効果の検証を容易に行うことができるよう考慮されたい。

さらに、今後も日本遺産認定に向けた市民への周知や機運の醸成を図るとともに、本市における、そのほかの神話関連の観光資源へ投資を行うことについても検討されたい。

◆議案第69号から第88号(20件)

### ●審査結果

財産の無償譲渡について

◆議案第95号

宮崎市森林環境譲与税基金条例の制定について

◆議案第99号

宮崎市青少年プラザ条例の一部改正について

◆議案第90号

字の区域の変更に

◆議案第90号

いずれも別段異議なく、全員一致をもって原案のとおり可決しました。

### ◆議案第90号

字の区域の変更に

### ●審査結果

別段異議なく、全員一致をもって原案のとおり可決しました。

### ◆議案第95号

宮崎市森林環境譲与税基金条例の制定について

◆議案第99号

宮崎市青少年プラザ条例の一部改正について

◆議案第90号

字の区域の変更に

◆議案第90号

# 令和元年第3回定例会(6月) 一般質問一覧表

月日	質問者 (会 派)	主 な 質 問 内 容
7月1日 (月)	図師 勝幸 (市政同志会)	施設評価と用途廃止施設、市営住宅整備、エコクリーンプラザみやざき新運営体制、森林伐採と保全対策 について
	上野 悦男 (公明党)	市庁舎建替え、小中学校のエアコン設置、子どもの医療費無料化、災害時のトイレ、高齢者のごみ出し、食品ロス、おくやみコーナー について
	徳重 淳一 (社民党)	アリーナ構想、田野病院指定管理者制度、職員採用、保育園への委託費等、自治公民館 について
	嶋田 喜代子 (喜幸会)	児童虐待、若年性認知症、高齢者の移動支援、自立支援型地域ケア会議 について
	斉藤 了介 (志誠会)	アリーナ構想、宮崎市子ども医療費助成 について
7月2日 (火)	伊地知 義友 (同志会)	地震・津波対策、教育(自殺対策、学力向上)、アリーナ構想、立地適正化計画と地域公共交通、任期付職員採用、医療費・介護費、観光とニシタチ、大淀川トイレ設置、天神山公園 について
	黒木 恒一郎 (市政同志会)	岡ノ下・加納公園のテニスコート、清武総合運動公園陸上競技場、新町橋等整備計画、ふるさと愛寄附金、プレミアム付商品券、青島パークゴルフ場(不起訴事件)、不正交付金(第三者委員会)、保育園委託費の流用 について
	近藤 慶子 (前新会)	高齢者及び交通諸問題、国際交流、崩落危険箇所への取組み について
	時任 砂織 (同志会)	ごみ問題、葬祭センター老朽化、墓地、久峰総合公園 について
	太場 祥子 (公明党)	誰も置き去りにしない宮崎市、学校教育、安心して暮らせる宮崎市、投票率向上のための取組み について
7月3日 (水)	松山 清子 (はまゆう)	宮崎市立田野病院、指定管理者制度、通学路の整備、遊休農地対策、公園の利用状況 について
	山口 俊樹 (前新会)	アリーナ構想、地域経済循環創造事業交付金に係る調査事業、庁舎のあり方検討、部門別の計画の把握、今後の事業と財政 について
	伊知地 孝美 (政友会)	農業行政、ごみ行政、情報通信網の整備 について
	久保田 早紀 (日本共産党)	子どもの医療費助成事業、がん検診の現状と問題点 について
	冨永 千香 (前新会)	子どもの貧困対策、通学路などの安全調査結果に関する宮崎市の対応、発達障がいの子供たちへの支援 について
7月4日 (木)	今田 裕信 (同志会)	宮崎市防災・安全対策、旧4町域の活性化、コミュニティ交通の運行計画、公共施設の整備 について
	島田 健一 (公明党)	チャイルドファースト社会、特定健診受診率向上、高木兼寛生誕170周年、防災対策 について
	日高 透 (志誠会)	アリーナ構想、ジャンボタニシ対策、地震対策、宮崎市葬祭センター及び納骨堂 について
	下村 博史 (政友会)	学校通学路(スクールゾーン、ゾーン30、グリーンベルト、ブロック塀点検)、選挙投票率、バスケットボール競技の向上(施設状況、市スポーツ少年団、プロチーム〔3×3、Bリーグ〕) について
	前本 尚登 (前新会)	教育・保育・子育て支援、地域課題、宮崎市フェニックス自然動物園 について

# 市政を質す

一般質問の様子は市議会のホームページでご覧になれます

# 一般質問

一般質問は、市政全般の問題について市の方針を質すものです。6月議会は、6月24日から7月10日の17日間にわたり、20人の議員が市政を取りまく諸問題について、意見・提案を交えながら市長などの考えを質しました。その主な内容を登壇順(質問順)に掲載しました。

(ここに掲載している一般質問の内容は要約であり、公式記録ではありません。公式記録は会議録でご確認ください。)



市政同志会  
図師 勝幸

### 施設評価と用途廃止

**問** 施設評価に取組みも六年が経過するが、どのような効果があったのか。

**答** 一巡目の三カ年で、施設評価「処分」として96施設の処分により修繕更新費用、約122億円の削減効果あり。

**問** 旧佐土原地区公民館など施設評価が処分となっても処分が進まないのは、なぜか。

**答** 公有地調整委員会において、有効活用について総合調整を行う防衛省の補助金を活用しており補助金返還等の返還が見込まれる。

### 市営住宅整備

**問** 老朽化のため空家政策の取られている上田島地区の市営住宅の入居状況と建替計画は

**答** 現在の入居率52・8%で民間資金等の活

用により令和3年度の完成を目指す

### エコクリーンプラザみやざき運営体制

**問** 令和3年の本市への運営以降前に大規模な施設の改修は行わないのか。

**答** 本市への運営移行後に、環境省の「循環型社会形成推進交付金」を活用した方が本市の負担軽減になる。

**問** 周辺地域の負担軽減のための取り組みは

**答** 周辺地域で組織する廃棄物対策協議会との地域振興事業の細目協定を締結し地域の意見を進めて伺いながら進めていく

### 森林伐採と保全対策

**問** 森林の誤伐、討伐防止と伐採後の山林保全の取り組み。

**答** 伐採届の審査厳格化のため住民票などの添付の必須、関係機関合同での森林パトロールの実施。



公明党  
上野 悦男

### 庁舎建替え

**問** 市民懇話会では昨年7月より6回にわたって議論され、市庁舎整備の大きな方向性や、今後の市庁舎のあり方などの方向性について

**答** 提言内容をまとめ、本年3月に市長に提出されました。市長はこの報告書をどのように受け止め、今後どう取り組もうとされているのか。

今後は、庁舎のあり方について、市民懇話会からの報告書を参考に、さらに庁内での議論を深めてまいりますとともに、議員の皆様はもとより、全ての地域協議会で、市民懇話会の報告書などについて説明を行い、広く市民の皆様のご意見を伺ってまいります。

**問** 2000円の一部負担とはなりましたが、子育て世代の支援が大きく前進しました。今回の子どもの医療費助成拡充について市長の考えは。

**答** 子育て世代の経済的負担の軽減だけでなく、早期受診による重篤化の予防につながる、子どもの医療費助成の対象を、中学校卒業まで拡大し、子育て世代が安心して子どもを産み、育てやすい環境を整備することが重要であると考えています。

現在実施しております他の医療費助成との調整も検討したうえで、入院と調剤を無料とし、通院のみ、1医療機関あたり月額200円とし、同月内2回目以降は無料としたところがございます。





社民党  
徳重 淳一

**アリーナ構想**

**問** この民設民営で行うアリーナ構想事業に手を挙げる事業者は、いるのか？

**答** 複数の意欲ある民間事業者とのやり取りを継続的に重ね、実現に向けた協議をより深化させている。

また、基本構想の公表後に、連絡をいただいている企業もある。

**問** アリーナは、現段階は、構想、事業実施に向けた最終的な意思決定はいつか？

**答** 民設民営の実現に向けた誘致活動の進捗状況にもよるが、今年度末までには、より具体的な内容を示したい。

**職員採用**

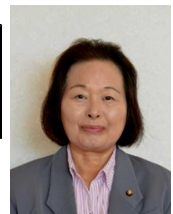
**問** 職員の新規採用が困難な状況と伺っている。職員採用試験の応募状況はどうか？

**答** 平成30年度は、一般事務職が562名、技術職が41名、免許資格職が47名の合計650名となっている。

本年度の応募者数は、一般事務職が441名、土木・建築・機械等の技術職が26名、獣医師・薬剤師・保健師・管理栄養士などの免許資格職が81名の合計548名となっている。

**問** 公務員の給与は、民間の平均給与、市の、専門職種の初任給について、民間と比べ安価であることが、応募者が少ない原因と考える、対応策は？

**答** 給与面のほかにも、勤務時間や休暇といった勤務条件や、勤務場所、転勤の有無などの複数の要因が考えられる。導入した任期付職員制度等多様な方法を活用しながら、人材確保に努める。給与面についても、引き続き研究してまいりたい。



喜幸会  
嶋田 喜代子

**児童虐待**

**問** ネグレクトの事例を話したが、継続的に支援しても状況の改善が難しい家庭にはどのように対応しているか。

**答** 特に支援が必要なケースは、状況に応じて「個別ケース検討会議」を開催し、多面的な対応をしている。今後もしばしばやかな支援に努める。

**若年性認知症**  
**問** 高齢者との混合施設よりも若年性認知症専門の施設、例えば、グループホームを設置し、年齢が近い人達同士の交流・サービス内容・サービスの質・職員の対応等に取り組むことで、その人らしい生活ができるようになるか。

**答** 若年性認知症ケアの専門家の意見も聞きながら、グループホームでの生活に何が必要となるのか、現状を把握していきたい。

**高齢者の移動支援**  
**問** 鹿児島県鹿屋市では、住民相互の助け合いで、高齢者等の社会参加を通じた介護予防推進と通いの場の活性化を目的に「通所付添サポート事業」を始める。市でも検討する考えはないか。

**答** 取り組みを参考に、地域の実情に応じた外出支援策を研究していきたい。

**自立支援型地域ケア会**  
**問** 和光方式で進めていることについて様々な意見がある。どのよううに受け止め、今後どう取り組もうとしているのか。

**答** 関係機関の意見を伺い、理解と協力を得ながら、介護予防ケアマネジメント業務等の改善に取り組んでいく。



会  
志 誠 了介  
斎藤

**アリーナ構想**

**問** アリーナ構想の進捗状況について伺いたい。

**答** 今年度中は民設民営を第一義として取組み、意欲ある事業者の誘致に注力する。併せて、収支シミュレーションや具体的な事業スキーム等必要な検討を進めている。

**問** 市が目指すアリーナは市民がスポーツで利用できる施設なのか。

**答** 本市が目指すアリーナは、「観るスポーツ」のほか、ライブ・エンターテイメントや多彩なイベントの開催を可能とする多機能複合型であり、収益性が求められる。一方で災害時の避難所やパラスポーツ、ジュニアアスリート等の育成、スポーツ団体の活動促進、市・県・九州・全国大会といった一定規模以上の大会会場としても想定している。

**問** 民設民営でアリーナを建設、運営して行く民間事業者の見込みはあるのか。

**答** アリーナ構想に興味を持ち、具体の協議を行っている事業者がある。実際に事業の担い手となっていただけ十分な熱意と可能性を感じる企業もある。

**子ども医療費助成**  
**問** 小児科医不足が問題となっているが、助成拡大によりコンビニ受診が増え、益々現場が混乱し、医師不足が加速するのではないかと懸念している。安易な受診が増えないよう市広報等を活用し、周知に努める。また、1医療機関あたり月額200円の自己負担額をお願いすることで、適正受診を促していきたいと考える。



同志会  
伊地知 義友

命を守る地震対策

**問** 大阪北部地震でブ  
ロック塀倒壊により児  
童が犠牲。度々要望し  
ている危険ブロック除  
去事業は如何に。

**答** 小学校から概ね五  
百メートルの範囲で除  
去費用を補助する新規  
事業を立ち上げた。

**問** 南海トラフ地震の  
被害想定で死者多数、  
道幅が狭く危険プロッ  
クが多い赤江緑松地区  
等の対策はしないのか。  
**答** この地域の地震発  
生時の危険は認識して  
いる。早急に検討する。

**問** この地域は車が離  
合できない4m程度の  
道路が殆ど。都市計画  
道路があるが優先順位  
を上げるべきでは。

**答** 一定の幅員が必要  
と認識している。検討  
を行う。  
**問** 大淀川北側高洲町

エリアも車が離合でき  
ない程狭い。地震津波  
対策上も拡幅を急ぐべ  
きではないか。

**答** 津波浸水想定区域  
で拡幅整備は優先度が  
高いと認識している。  
現況調査等を実施する。

任期付き職員採用

**問** 市の課題解決に向  
けスピーディに進める  
ために弁護士等の任期  
付き職員の採用制度を  
提案したが。

**答** 本年、期限付き職  
員採用試験を実施した。  
**問** その効果と期待は。  
**答** 専門分野での即戦  
力となる人材の確保に  
有効な制度であり職員  
の資質向上にもつなが  
ると考える。

**問** ニシタチを安心し  
て歩けないと言われる。  
対策は。条例制定等は。  
**答** 先進都市の条例施  
行後の効果を検証する。  
県に取り締まり強化と  
より実効性のある条例  
制定等を要望していく。

ニシタチの安全



市政同志会  
黒木 恒一郎

新市基本計画(清武地  
域)

**問** 今後、清武地域の  
新市建設計画及び清武  
総合運動公園陸上競技  
場の整備はどうなるの  
か。

**答** 新市建設計画は、  
合併前の約束事である  
ことから、事業を実施  
するが、清武総合運動  
公園陸上競技場の整備  
については、今後の財  
政状況を見極めながら  
判断していく。

プレミアム付商品券

**問** 今回の商品券を購  
入できる対象者の人数  
は。また、全市民に対  
する割合は。  
**答** 市民税非課税の方  
が約9万7千2百人、  
子育て世帯の子どもが  
約1万3千5百人を見  
込んでいる。宮崎市民  
の約4分の1の方が対  
象となる。

**問** 対象外の方に対す  
る消費税増税の対策は  
どうなるのか。  
**答** 国の経済対策とし  
て、「キャッシュレス・  
消費者還元事業」があ  
る。キャッシュレス決  
済に関する事業の周知  
を図りながら、増税に  
よる消費への影響の緩  
和を図っていききたい。

**問** 第三者委員会の調  
査の進捗状況はどのや  
うなっているのか。  
**答** 第三者委員会に主  
体的に行っていたとい  
ている。委託内容に基  
づき、関係者の聞き取  
りや関係資料の精査等  
を進めていただしてい  
るものと考えている。

**問** 調査結果は、いつ  
頃議会へ報告するのか。  
**答** 調査終了後、速や  
かに調査報告書の内容  
を確認し、可能な限り  
早い時期に報告する。



前新会  
近藤 慶子

高齢者及び交通の  
諸問題について

宮崎市での運転免許保  
有者数は約27万6千人  
で65歳以上が約6万8  
千人になり事故率も  
26%を占めている。免  
許返納者がふえる中今  
後の公共交通をどのよ  
うに考えていくのか。  
また、道路維持もセン  
ターラインが消えてい  
るなど管理方法及び予  
算は十分なのか。  
また、免許証返納に至  
っても自分で意思決定  
ができるためにも保障  
運転制度の導入は考え  
られないか。

**答** 地域にあったコミ  
ュニティバスや乗り合  
いタクシーなどの公共  
交通の導入を考えてい  
く。道路維持について  
もできるだけライン引  
き距離を延長で来るよ  
うに工夫しながら取り

組んでいく。保障運転  
制度については積極的  
に啓発に努めてまいり  
たい。

**問** 国際交流について  
3ヶ国4つの都市と姉  
妹交流を行っているが  
青少年の派遣は将来へ  
の投資と考えるが、姉  
妹都市締結周年にあた  
ってはどのような交流  
を行っているのか。ま  
た、ウアキガン市と清  
武町との姉妹都市30  
周年を来年迎えるが青  
少年の派遣交流はどの  
ように考えるか。  
**答** 青少年の交流は有  
効だと考える。周年事  
業は青少年や行政派遣  
などしてきたが社会情  
勢によりできないこと  
もあった。受け入れの  
交流も派遣を含めて取  
り組んでいきたい。

**問** 清武川沿い、短大  
への通学路の崩落危険  
箇所への対策について  
**答** 清武川は2級河川  
であり県と連絡を取る



同志会  
時任 砂織

**プラスチック製容器  
包装処理**

**問** 宮崎市の一般家庭から出されたプラスチック容器はどのようなように処理されていますか。

**答** エコクリーンプラザに搬入され、機械・手作業で選別し圧縮梱包され再資源化。

**ごみ処理費用削減**

**問** ごみ処理費用がコスト削減をできる数少ない分野ですが本市のごみ処理費用はいくらか？また一人当たりのごみ処理費は？

**答** 収集・運搬・焼却・埋立・再資源化の合計が平成29年度分で約44億3千5百万円で市民一人当たりは約1万1千円で増加傾向です。

**火葬センター早期改修**

**問** 市民にとって必要不可欠な施設で重要ですが老朽化に加え時代

のニーズに対応できていないが改修予定は？

**答** 機械設備状況、その他施設を含め合理的な改修工事による経済面などを配慮し今後、検討していきます。

**無縁墓地と納骨堂**

**問** 市営墓地の中で無縁墓・継承者不明は。

**答** 平成30年3月31日現在903区画。

**問** 墓の使用権返還区画数は？

**答** 平成30年度164区画で返還区画は整備を行い再貸出を実施。

**問** 納骨堂の新設や増設の計画は？

**答** 納骨堂の計画はありませんが、合葬墓には空きがあります。

**久峰総合公園**

**問** 陸上競技場スパイク使用許可・トイレ増設・遊歩道工事の進捗。

**答** トラック整備ルール作り後スパイク許可。トイレは計画的に改善

推進。遊歩道は今年度中に完了。



公明党  
太場 祥子

**パートナースhip宣言  
制度導入と今後**

**問** 宮崎市はパートナースhip宣言制度を導入したが、導入に至った市長の思いと今後のビジョンについて伺いたい。

**答** 当事者の気持ちに寄り添うことで生きづらさを少しでも解消できればと、いち早く対処することが行政の務めであると判断した。

**問** 導入により、性的少数者への社会的理解が進むことを期待しており、当事者が堂々と宣誓できるような「一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる宮崎市」を実現してまいりたい。

**スクール・サポート・スタッフの配置事業**

**問** 教職員の働き方改革について、資料印刷

など授業以外の業務を

行い教職員の負担を減らすためのスクール・サポート・スタッフを本市で配置できないか。

**答** 子どもと向き合う時間の確保を図るために、教員以外の人材を活用することは有効な手段。現在、県のモデル校として市内の2校で配置しており、取組を検証して行きたい。

**災害時の非常備蓄品**

**問** 市の災害時対応備蓄品として、アレルギー対応食や咀嚼しやすい食品、乳幼児用の液体ミルクの整備はどうなっているか。

**答** アレルギー対応食は4種類、咀嚼しやすい食品はおかゆを2種類備蓄している。液体ミルクは調乳不要、常温での授乳が可能で災害時の備蓄品として大変に有効。保存場所やローリングの手法などの課題を整理しながら、備蓄品としての導入を検討してまいりたい。



はまゆう  
松山 清子

**宮崎市立田野病院  
多額の経常損失を出している宮崎市立田野病院の今後と存続の対策はどうされるのか。**

**答** 宮崎市立田野病院を市立病院として運営し、方策について検討する。田野地域の医療を守ることに取り組みたい。

**指定管理者制度**

**問** 制度の導入による効果はどのようなものか。課題はないのか。施設の老朽化が進む中で対策はどうしているか。

**答** コストの削減、利用者から好評であることなど一定の効果がある一方で施設業務の情報不足・指導不足などが指摘されている。施設修繕等は市と管理者で分担、協定を締結している。経営方針に基づき対応していく。

**通学路の整備**

**問** 通学路整備要望の受付方法と受付期間はどのようなになっているのか。また、次年度以降の対応となるケースの場合の対応はどうなるのか。

**答** 各校長、PTA会長、自治会長が連名で地域コミュニティ課に受付期間内に書類の提出をしていただく。実施する場所を検討し、結果を回答。尚対応が11

なかつた箇所は再度要望していただきたい。

望んでいるか。

**公園の利用状況**

**問** 公園利用のルールはどうなっているのか。公園でのボール遊びは禁止しているのか。

**答** 誰もが自由に利用できるのが基本である。公園に決まりの看板が設置されている。ボール遊びは基本禁止して

いないが、迷惑になる行為は注意していただきたい。



前新会  
山口 俊樹

庁舎のあり方検討

**問** 本年度、680万円の予算で庁舎のあり方検討事業が行われており、その一環で移転候補地となりえる箇所  
**答** 本年度、680万円の予算で庁舎のあり方検討事業が行われており、その一環で移転候補地となりえる箇所の交通量調査があるようだが、調査地点はどこを予定しているのか。  
**答** 建替えとなった場合の建設予定場所を検討するため、今年度、5つの地点での交通量調査を行う予定。調査地点は、市役所前の交差点1箇所と、青葉町交差点などの、宮崎駅東口周辺の4箇所の交差点。また、5つの地点以外の橋通周辺や、中村町周辺についても交通量を把握する必要があり、市が既に実施している調査の結果を活用する予定。

今後の財政について

**問** 子どもの医療費無償化拡大の財源根拠である消費税増税分約23億円は市の収入に純増するという想定なのか。  
**答** 現行の中期財政計画では、令和2年度以降、地方消費税交付金の増を見込んでいるが、一方で、普通交付税は減額を見込んでおり、結果、歳入において必ずしも純増するものではないと考えている。  
**問** 医療費の財源について「消費税増税分を充てる」とは、「地方消費税交付金として入ってくるお金を使う」という意味で、「消費税増税によって市の収入が増えるので、その増税分を使う」という意味ではないということか。  
**答** 議員指摘の通り。



政友会  
伊知地 孝美

農業行政

**問** 家族経営協定の現状については、どのようになっているのか。  
**答** 平成31年3月末での協定の締結は、430組が締結となっている。今後とも、分かりやすい協定内容になるよう見直すとともに、家族経営協定の意義について周知を図り、協定締結の推進に努めたい。  
**問** 干し大根生産現場では、課題が山積している。その課題の一つである大根結束機の部品確保の現状は、どのようになっているのか。  
**答** 一昨年からJ A宮崎中央と大根結束機の部品確保に向けて、定期的に協議を行い、具体的な取組みを検討している。本市としても干し大根の産地の維持、支援を図っていききたい。

今後の基盤整備未整備地区は、どのように進めるのか。

**問** 今後の基盤整備未整備地区は、どのように進めるのか。  
**答** 今後、未採択地区を基盤整備事業の重点地区に位置付けて積極的に取り組むたい。

情報通信網の整備

**問** 田野地域の八重・野崎地区では光回線が未整備であるが、未整備地区について補助により、情報過疎地域を解消する計画はないのか。  
**答** 情報通信網の未整備解消に向け、調査研究を行うとともに、引き続き各種電気通信業者との協議を進めていきたい。

ごみ行政

**問** プラスチックの海洋汚染について、住民の対応は、どうすればいいのか。  
**答** 分別ルールを守り、ポイ捨てをせず、一度使用するのを捨ててしまう、商品のできる限り控えて頂きたい。



日本共産党  
久保田 早紀

子どもの医療費助成事業

**問** 来年4月から拡充される予定の子どもの医療費助成制度だが、政府はこの制度を実施している自治体に対して、国民健康保険のため、国民健康保険の削るというペナルティをかけてきている。今回、宮崎市で子どもの医療費助成を拡充した分、国保財政にはどのような影響があるのか。  
**答** 平成30年度から国保が都道府県単位化されたことにより、宮崎県が調整交付金などを歳入として受け入れ、県全体の医療給付費の動向と合わせて各市町村が県に納める事業費納付金を算定する仕組みとなっている。国からの交付金等の減額分は、事業費納付金の負

担増として調整される。(ペナルティがある)

がん検診の現状と問題点

**問** 市の肺がん検診を受診し届けられた結果通知に「所見を認めるが精密検査の必要はない」と書かれていたのに、その後、その後の所見と同じ箇所肺腺癌が見つかったという方から相談を受けた。このような断言した書き方でなければ、早期発見と治療に繋がったのではないのか。結果通知を出す際は、がん検診の目的や欠点も伝えながら、「念のため医療機関を受診する」という選択肢が残るような伝え方をすべきではないか。  
**答** がん検診についてはしっかりと対応し、診断の内容等についても適切に本人に届けるような検討をしていきたい。



前新会  
富永 千香

進学路などの安全調査  
に関する宮崎市の対応

**問** 過去5年に子供が重傷を負う事故が発生した箇所の調査を進めていると新聞報道されていたが、その調査結果と対応を伺いたい。

**答** 県警と行った交通点検は宮崎市全域で17箇所あり、そのうち市道には、14箇所の交差点で安全点検が実施され、今後対策が必要なものについては早急に行い事故防止につなげていきたい。

子どもの貧困

**問** 現在宮崎市にある子ども食堂の数と利用状況について伺いたい

**答** 今年6月1日現在で12箇所あり様々だが、月1回の開催が多く、中には毎週開催もあり参加状況は1回につき子どもやボランティア

参加者も含め、10人〜100人程度と把握している。

**問** 子ども食堂ネットワーク応援事業の今後の取り組みについて伺いたい。

**答** 子ども食堂コーディネートーターを配置し、様々な問い合わせに対応しながら、子ども食堂の支援体制を強化し、子ども食堂の質の向上をはかり、食材の確保の為にフードドライブ開催を予定している。

発達障害の子どもたちへの支援

**問** 通常学校に在籍している発達障害と思われる生徒への今後の支援はどうか。

**答** 個別指導を行ったりしながらニーズに応じた支援を行いながら教職員への発達障害に特化した研修も実施し、教職員の理解を深め、又地域理解を計るための啓発活動にも取り組んでいる。



同志会  
今田 裕信

宮崎市防災、安全対策

**問** 市街地における近年の浸水被害と対策はどうなっているのか。

**答** 近年の台風や集中豪雨などにより、道路冠水や家屋の浸水を引き起こす「内水被害」が局所的に発生しており、対策として雨水幹線の整備や側溝の土砂浚渫などの維持管理に努めている。

西佐土原の新町地区や追手地区などでも

**問** 頻繁に浸水被害が発生しているが、その対策や整備はどのようになっているのか。

**答** 当地区の雨水排水施設での幹線ルートとの整備は概ね整備されているものの一部区間においては未整備となっている。このため区域内での雨水処理を計画する必要があり、新町

追手団地建替計画とあわせて周辺の浸水対策を調査、検討したい。

旧4町域の活性化の取り組み

**問** 合併後の旧町域の商業振興面での活性化具体策はどのような取り組みをしているか。

**答** 旧4町域の商業振興については地域の商工会と連携し取組んでいて、今年度より商工会等が地元事業者と共に商品開発や、商談会の開催などの経費を補助する「地域ブランド成長促進支援事業」を創設しました。

コミュニティ交通運行計画

**問** 新たに導入を検討する上で住民のニーズ把握が重要と考えるがその取り組みは。

**答** ニーズの把握は重要と認識している。各自治会長が中心となつて、アンケート調査票の配布・回収を行なっていく予定がある。



公明党  
島田 健一

チャイルドファースト社会について

**問** 未来を担うすべての子どもが大切にされ、元気にのびのびと安心して育つことができるように市全体で連携協力しながら、市内の子供の成長を支援する「(仮称)宮崎市子ども総合支援条例」を制定する考えはないのか。

**答** 子どもの最善の利益が実現される社会を目指して、あらゆる施策を推進して参りたいと考えておりますが、今後、条例制定の効果についていきたいと思います。

**問** 特別支援学級に在籍している児童・生徒の学習や生活の支援にAIロボットの有効性について伺います。

**答** AIロボットを活用することは、コミュ

ニケーション力の向上に依りて学習支援を行う学習ツールの一つとしても期待できる。全国的に見ても特別支援教育にAIロボットを活用して研究が進められている段階。その有効性について情報収集に努めていく。

特定健診受診率向上について

**問** 特定健診受診率向上に生活習慣病の発症や重症化を予防し医療費適正化につげるためAIを活用して個別の受診勧奨を図る考えはないか。

**答** 九州管内でAIを導入して特定健診受診率が約3ポイント向上した自治体もあることから、自己負担の無料化に加えて更なる受診率向上の対策が必要と考えていることから、他市の事例を参考に費用対効果を検証し導入について検討していきたい。



志誠会  
日高 透

アリーナ構想について

**問** 商店街振興組合等の要望に対しての考えはいかに。

**答** アリーナが集客エンジンとなり、地元商店街やホテル旅館業とも連携しながら、新たな賑わいを創出し、中心市街地への回遊性を高めることで地域経済の活性化を図る。

**問** 民間事業による「民設民営」を第一義として、意欲ある事業者の誘致に注力する。

**問** 宮崎ガスの所有地は誰が借用するのか。

**答** 検討を重ねているので、現時点では答えは困難である。

**問** 応分の負担をするとして、市の関与する役割は何を想定するか。

**答** 施設の市民利用枠

の確保や災害時の避難所としての活用、パラスポーツ啓発の発信、ジュニアアスリートの育成など、収益性を伴わない社会的意義が強いコンセプトを掲げて、意欲のある民間事業者と協力のあり方、役割について具体的に議論を進めていく。

**問** 補正予算のアドバイザーの選定はいかに。

**答** アリーナ構想実現に必要な専門的知見を持つ3名を選定する。

**問** 医療救護に係る災害時応援協定の締結状況と市郡医師会などの締結はいかに。

**答** 今年度は宮崎市郡歯科医師会の間で協定締結を予定している。

宮崎市郡医師会は宮崎県地域防災計画において、地域災害拠点病院指定をされ、宮崎東諸県医療圏の災害時医療の中心的役割を担っている。



政友会  
下村 博史

学校通学路

**問** 児童生徒の登下校時の交通事故等について市長のお考えは。

**答** 地域によつては道幅も狭く見通しの悪い道路もある。子ども達が安心して登下校できる環境整備に取り組む。

**問** 市内のスクールの現状は。

**答** 原則、小学校区ごとに子どもが徒歩で通学できるおおむね半径500mの範囲で設定し、小学校47校中26校、中学校25校中7校で設置されている。

**問** ゾーン30の整備状況と今後の取り組みは。

**答** 制度開始の平成24年度以降、12箇所を整備、今後も警察と道路管理者等との連携の下、現場検討会や協議に協力し円滑な整備と市民への周知に努めて行く。

グリーンベルトの整備状況と今後の取り組みは。

**問** グリーンベルトの整備状況と今後の取り組みは。

**答** 総延長約24km設置、今後とも通学路整備要望を踏まえ、通学路の安全確保に係る取り組みを進める。

**問** 高齢で投票所に行きたくてもいけない有権者の為に移動投票所の導入の考えはないか。

**答** 投票所を複数箇所削減した中山間地域における代替措置として実施されており、本市では投票所を増やして利便性確保をしている。事から現在のところ、導入の考えはない。

**問** 3人制プロバスケットに対する協力支援体制は。

**答** 昨年11月のプレミアワールドゲームズの共催や3人制リーグ戦の会場提供等で協力。今後ともプロチームと相談し協力して行く。



前新会  
前本 尚登

教育、保育、子育てについて

**問** 子ども子育て支援プランは、今年度最終年度となっているが、少子化が進む中、過去を踏まえ、現状課題についてお尋ねします。

**答** 今年三月に実施した調査において、仕事と子育ての両立を支援する保育サービスや放課後児童対策の充実が重要であると捉えている。働きながら子育てしている世帯への支援の重要性を認識している。

**問** 今年10月から始まる幼児教育・保育の無償化により生み出された現在の市独自の保育料減免分の財源は、幼稚園、保育園、認定こども園に通う保護者のために使われるべきで

あると思うが、市の考え方についてお尋ねします。

**答** 保護者の多様なニーズの把握に努め、限られた財源を地域に根ざした子育て支援に活用していきたい。

**問** 宮崎市フェニクス自然動物園について

**問** 宮崎市観光振興計画が最終年度を迎えるにあたり、市は動物園をどのように考えているのか。

**答** 重要な観光施設と捉えており、施策の方向性等について議論を深めていきたい。多くの観光客が訪ねていただけるよう議論していきたい。

**問** 遊園地の遊具について、観覧車を導入する考えはないか。

**答** リニューアル基本計画を修正する中で、指定管理者の意見等を踏まえながら、導入について検討して参りたい。

14